



Magellan3200VSi

Magellan3300HSi



スキャナ設定ガイド

REV.B 2013 月 5 月

ご注意

本書の内容の全部または一部を無断で複製・配布することを禁じます。本書の内容は予告なしに変更する場合がありますのでご了承下さい。本書の内容には万全を期していますが内容を保証するものではありません。ご不審な点や誤り記載漏れなどお気づきのことがありましたら、ご購入された販売店もしくはデータロジック ADC までお問合せ下さい。また、本書を利用した結果の影響については責任を負いかねますのでご了承下さい。

目次

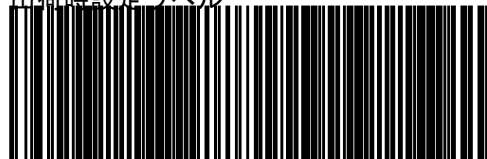
1. 初期設定	6
2. インターフェイス	7
RS232C 設定	7
通信ボーレート	7
データビット	8
ストップビット／パリティ	9
ハードウェアコントロール	10
ソフトウェアコントロール	10
キャラクタ間遅延	11
キーボードウェッジ, USB キーボード	12
USB キーボード言語	13
Caps Lock	13
USB-COM	14
3. 機能設定	15
2 度読み防止時間 (リニアコード)	15
2 度読み防止時間 (2 次元コード)	16
スリープモード設定	17
パワーオン・アラート設定	18
読取確認 LED 表示	19
読取確認音	19
読取確認音質	20
読取確認音長さ	21
読取確認音量	22
モバイルディスプレイ	23
反転ラベル設定	23
4. バーコード設定 (リニアコード)	24
EAN/JAN13	24
EAN/JAN13 チェックデジット送信	24
EAN/JAN 8	25
EAN/JAN 8 チェックデジット送信	25
EAN/JAN 8 EAN/JAN 8 → EAN/JAN 13 変換	26
UPC-A/UPC-E	27
UPC-A	27
UPC-A チェックデジット送信	27
UPC-A → EAN 13 変換	28
UPC-E	28
UPC-E チェックデジット送信	29
UPC-E → EAN 13 変換	29
UPC-E → UPC-A 変換	30
GTIN 変換	30
アドオン	31
EAN/JAN / UPC アドオン	31
書籍 JAN2 段コード	32
書籍 JAN2 段コード 一括送信	33
ISBN	33
定期刊行物 (雑誌) JAN コード	34
Code39	35
Code39 チェックキャラクタ計算	35
Code39 チェックデキャラクタ送信	36

Code39 スタート/ストップキャラクタ送信	36
Code39 Full ASCII 変換	37
Code39 桁数	37
Code39 桁数設定	38
Code128	39
Code128 桁数	39
Code128 桁数設定	40
I 2 OF 5	41
I 2 OF 5 チェックデジット計算	41
I 2 OF 5 チェックデジット送信	42
I 2 OF 5 桁数	42
I 2 OF 5 桁数設定	43
CODABAR	44
CODABAR チェックキャラクタ計算	44
CODABAR チェックキャラクタ送信	45
CODABAR スタート/ストップ キャラクタ送信	45
CODABAR スタート/ストップ キャラクタセット	46
CODABAR 桁数	47
CODABAR 桁数設定	47
Code93	48
Code93 桁数	48
Code93 桁数設定	49
GS1 DataBar オムニダイレクト	50
GS1 DataBar オムニダイレクト UCC/EAN128 エミュレーション	50
GS1 DataBar エクспанテッド	51
GS1 DataBar エクспанテッド GS1-128 エミュレーション	51
GS1 DataBar エクспанテッド 桁数	52
GS1 DataBar エクспанテッド 桁数設定	52
GS1 DataBar リミテッド	53
GS1 DataBar リミテッド GS1-128 エミュレーション	53
5. バーコード設定 (2次元/コンポジットコード)	54
QR コード	54
QR コード桁数	54
QR コード桁数設定	55
Datamatrix	56
Datamatrix 桁数	56
Datamatrix 桁数設定	57
Maxicode	58
Maxicode 桁数	58
Maxicode 桁数設定	59
Aztec	60
Aztec 桁数	60
Aztec 桁数設定	61
PDF417	62
PDF417 桁数	63
PDF417 桁数設定	63
MicroPDF417	64
MicroPDF417 桁数	64
MicroPDF417 桁数設定	65
GS1 DataBar オムニダイレクト 2D コンポーネント	66
GS1 DataBar エクспанテッド 2D コンポーネント	66
GS1 DataBar リミテッド 2D コンポーネント	67

6. データ編集	68
データ編集の概要	68
Prefix / Suffix	68
AIM ID	69
ラベル ID コントロール	70
大文字小文字変換	77
キャラクタ変換	78
付録 A. LED 表示とビーパー音	79
付録 B. 初期値一覧	79
付録 C. キーパッド	82
付録 D. ファンクションキーマップ	86
付録 E. ASCII チャート	87

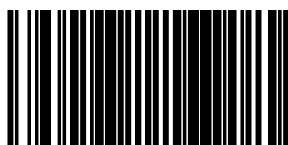
1. 初期設定

出荷時設定ラベル



7 0 0 0 0 0 7 F C 0 0 0 0 0 0

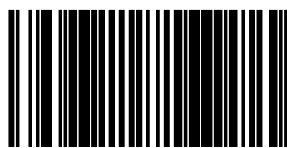
設定を初期設定に戻す



設定開始/終了

2. インターフェイス

RS232C 設定

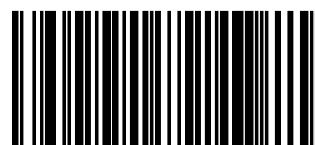


RS232C

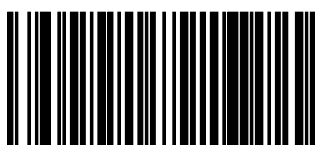
通信ボーレート



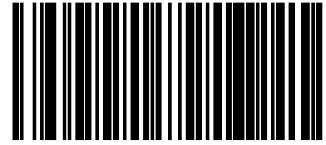
1200bps



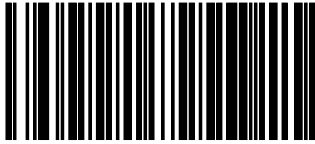
2400bps



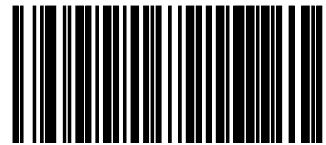
4800bps



9600bps (初期値)

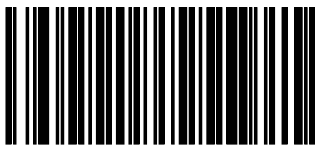


19200bps



384000bps

データビット

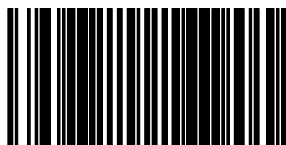


7bit

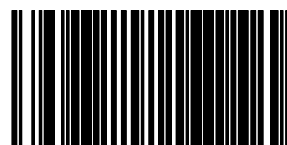


8bit (初期値)

ストップビット／パリティ



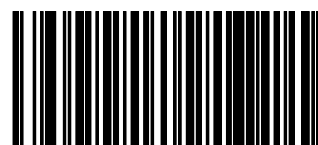
1bit (初期値)



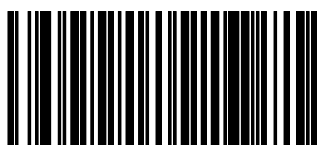
2bit



パリティ=なし (初期値)

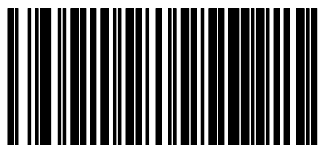


パリティ=Even

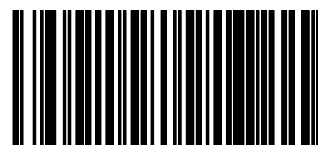


パリティ=Odd

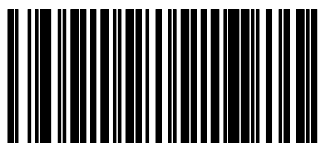
ハードウェアコントロール



無効（初期値）

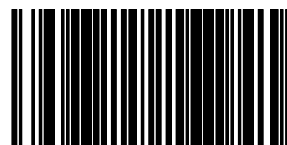


CTS Flow Control

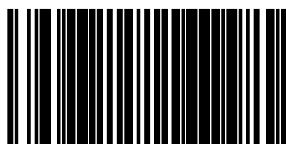


CTS Scan Control

ソフトウェアコントロール

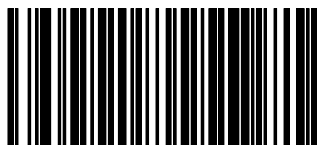


無効（初期値）

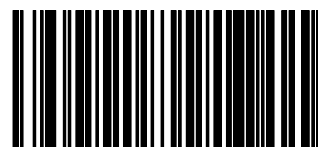


有効

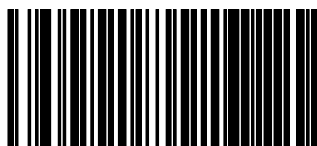
キャラクタ間遅延



なし（初期値）



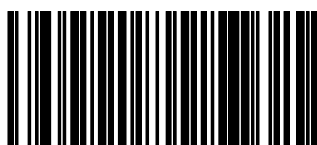
10ms



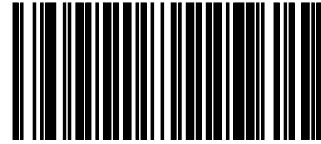
20ms



30ms

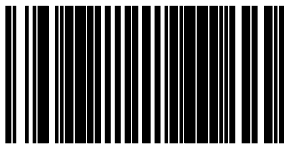


40ms

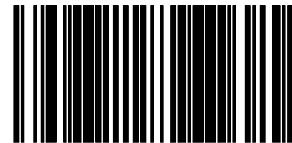


50ms

キーボードウェッジ, USB キーボード



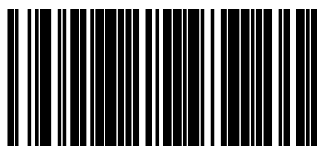
キーボードウェッジ



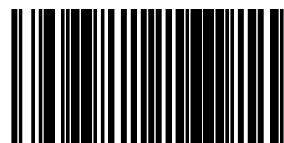
USB キーボード

日本語 106 キーを用いる場合は
USB キーボード言語を設定して下さい

USB キーボード言語

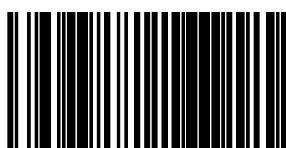


日本語 106 キー

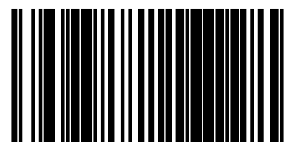


米国 (初期値)

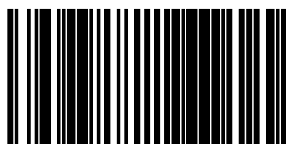
Caps Lock



Caps Lock OFF(初期値)



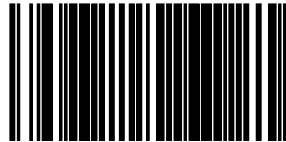
Caps Lock ON



Shift Lock ON

USB-COM

USB-COM インターフェイスは別途ドライバーソフトが必要です。ドライバーソフトと動作環境につきましては、ご購入された販売店もしくはデータロジックADC までお問合せ下さい。環境により動作しない場合もありますので、必ず動作確認を行うようお願いいたします。



USB-COM

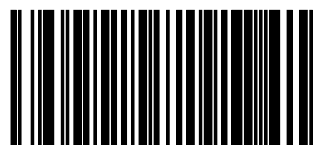
3. 機能設定

2 度読み防止時間（リニアコード）

同一のバーコードの2度読み防止時間の設定をします。



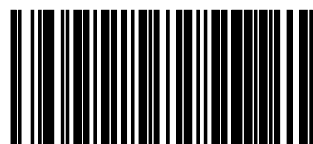
0.2sec



0.4sec



0.6sec(初期値)



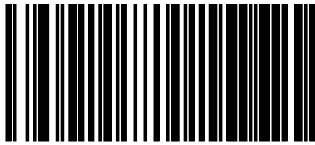
0.8sec



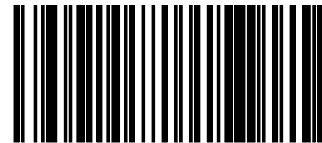
1sec

2 度読み防止時間（2次元コード）

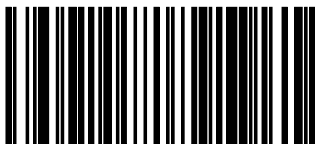
同一のバーコードの2度読み防止時間の設定をします。



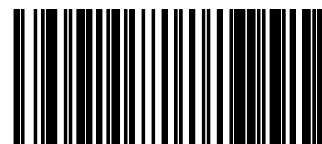
1.5sec



1.8sec(初期値)

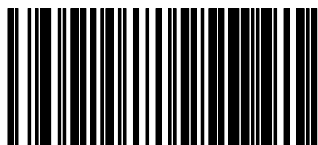


2sec

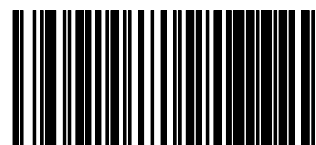


2.5sec

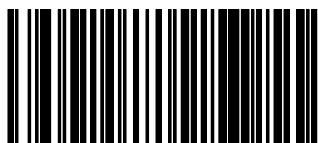
スリープモード設定



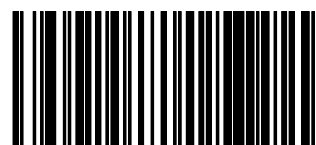
なし



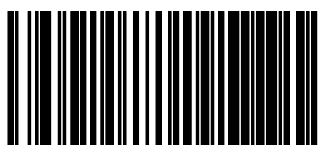
15 sec



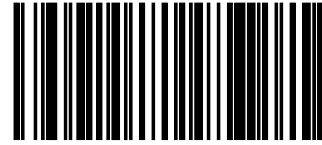
1 min



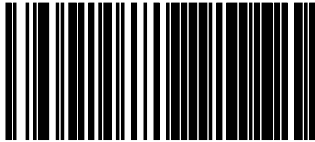
5 min(初期値)



10 min

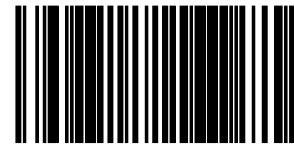


15 min

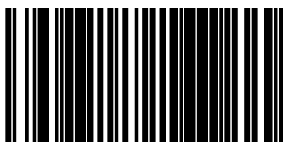


30 min

パワーオン・アラート設定



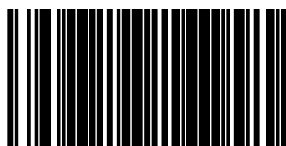
有効（初期値）



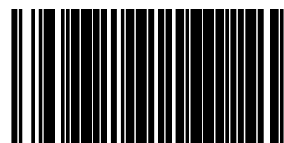
無効

読取確認 LED 表示

読取確認時の LED 表示をするタイミングを設定します

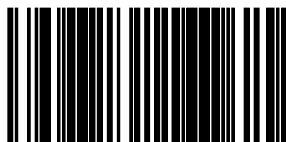


デコード後(初期値)

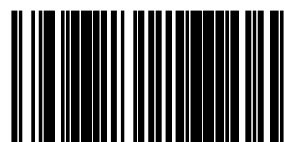


データ送信後

読取確認音



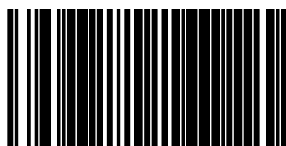
有効(初期値)



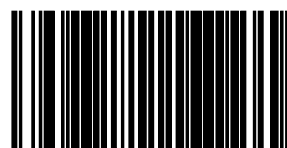
無効

読取確認音質

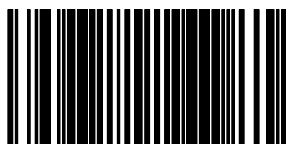
読取確認音質の種類を設定します



低音

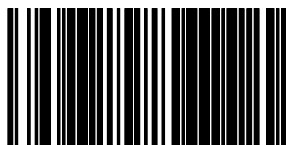


中音(初期値)

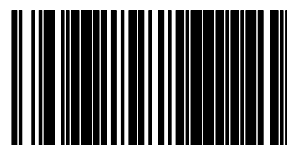


高音

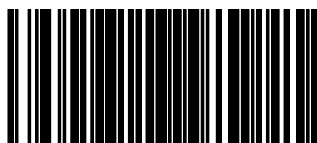
読取確認音長さ



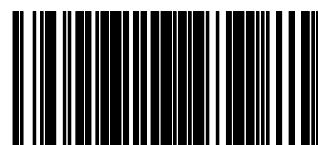
60msec (初期値)



80msec



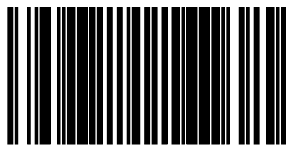
100msec



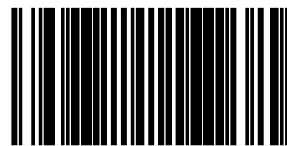
120msec

読取確認音量

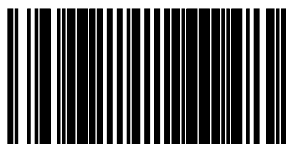
読取確認音量を設定します



小



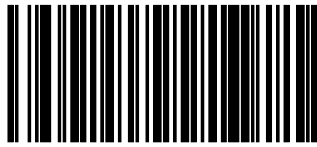
中



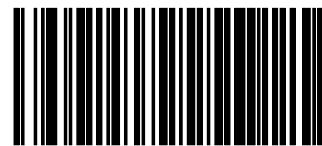
大 (初期値)

モバイルディスプレイ

携帯電話等の画面のコードの読取設定をします。



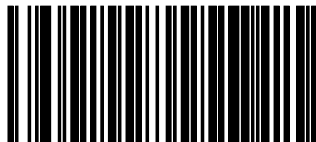
有効



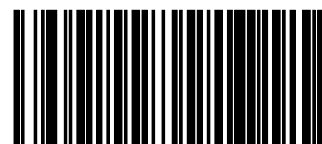
無効（初期値）

反転ラベル設定

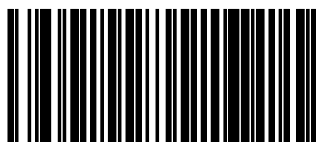
GS1DataBar および 2 次元コードの反転ラベルの読取り設定をします。



通常ラベルのみ(初期値)



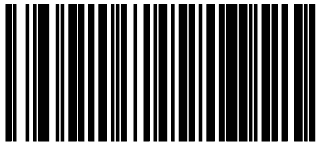
通常および反転ラベル



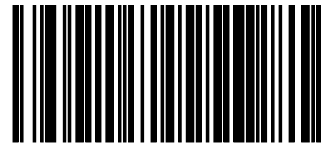
反転ラベルのみ

4. バーコード設定（リニアコード）

EAN/JAN13



EAN/JAN-13 有効 (初期値)

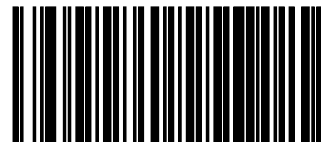


EAN/JAN-13 無効

EAN/JAN13 チェックデジット送信

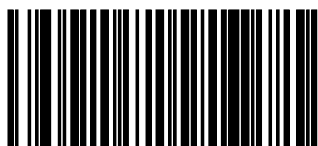


送信有効 (初期値)

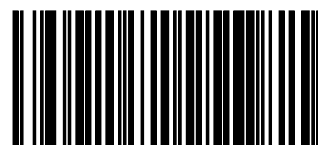


送信無効

EAN/JAN 8



EAN/JAN 8 有効 (初期値)

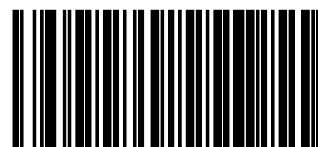


EAN/JAN 8 無効

EAN/JAN 8 チェックデジット送信

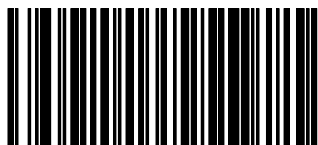


送信有効 (初期値)

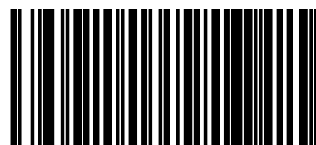


送信無効

EAN/JAN 8 EAN/JAN 8 → EAN/JAN 13 変換

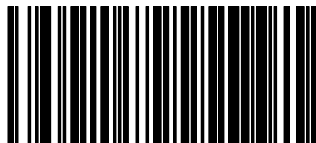


変換無効 (初期値)

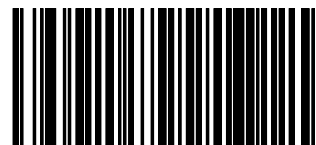


変換有効

UPC-A/UPC-E
UPC-A

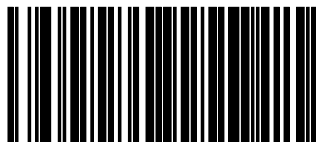


UPC-A 無効

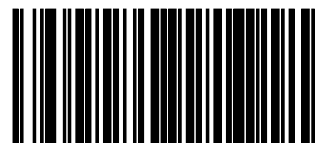


UPC-A 有効(初期値)

UPC-A チェックデジット送信

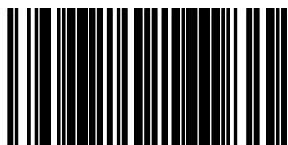


送信無効

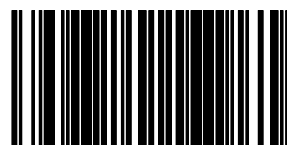


送信有効 (初期値)

UPC-A → EAN 13 変換

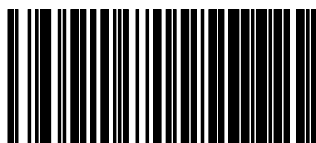


変換無効 (初期値)



変換有効

UPC-E

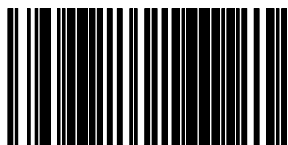


UPC-E 無効

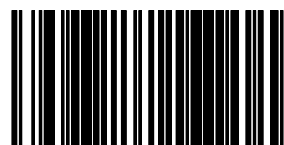


UPC-E 有効(初期値)

UPC-E チェックデジット送信

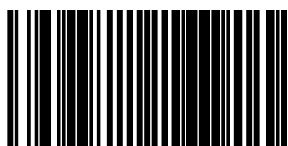


送信無効

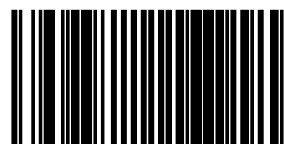


送信有効 (初期値)

UPC-E → EAN 13 変換

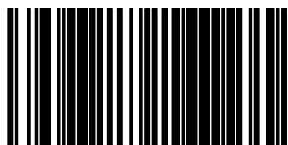


変換無効 (初期値)

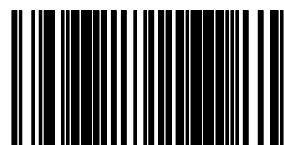


変換有効

UPC-E → UPC-A 変換



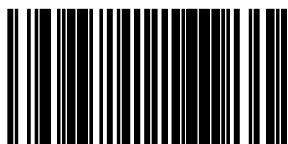
変換無効 (初期値)



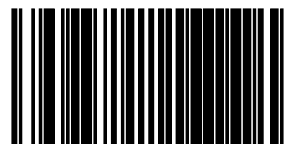
変換有効

GTIN 変換

EAN/JAN,UPC-A,UPC-E を GTIN 14 桁の形式に変換の設定をします。



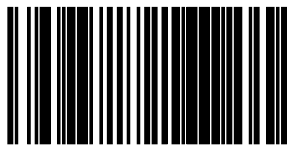
変換無効 (初期値)



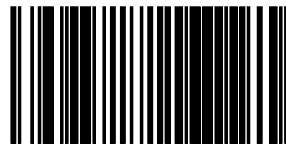
変換有効

アドオン

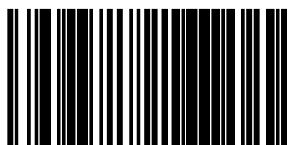
EAN/JAN / UPC アドオン



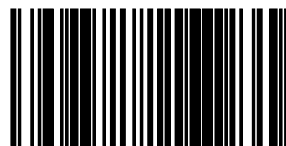
2 桁無効 (初期値)



2 桁有効



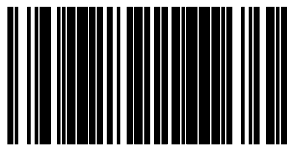
5 桁無効 (初期値)



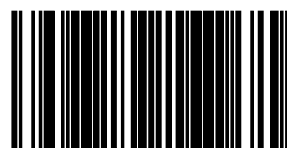
5 桁有効

書籍 JAN2 段コード

有効にした後に、書籍 2 段コードのフラグ設定をします。



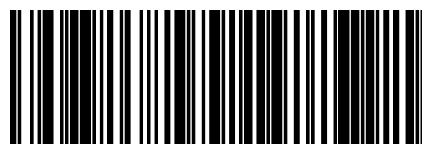
有効



無効 (初期値)



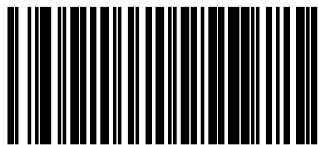
上段 97 下段 19



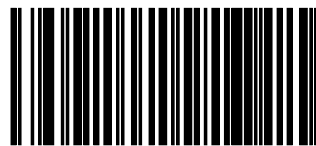
上段 9784 下段 19

書籍 JAN2 段コード 一括送信

読み取りをした2つのバーコードを1つのデータとして送信します。



無効 (初期値)



有効

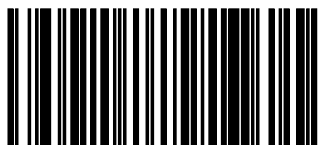
ISBN

変換例

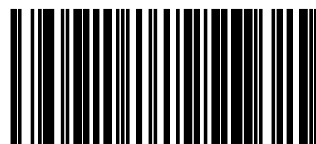
バーコードデータ : 9789572222720

出力データ : 9572222724

注意) ISBN を有効にした場合は書籍 JAN2 段コード “上段 97 下段 19” の組合せを有効にしないで下さい。



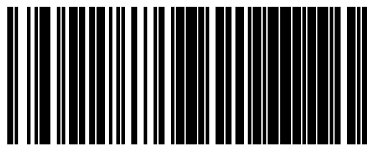
有効



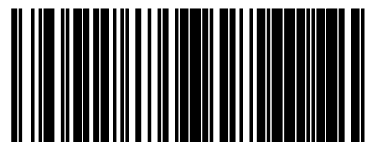
無効 (初期値)

定期刊行物（雑誌）JAN コード

雑誌コードを有効にする場合、アドオン 5 桁を有効にする必要はありません。



雑誌コード有効



雑誌コード無効（初期値）

Code39

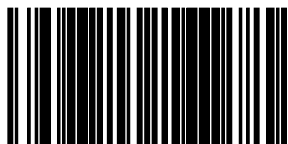


Code39 無効

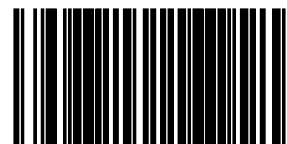


Code39 有効 (初期値)

Code39 チェックキャラクタ計算



無効(初期値)

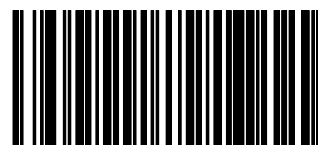


有効

Code39 チェックデキャラクタ送信

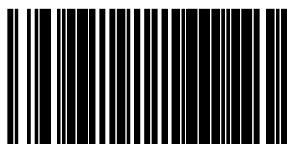


送信無効

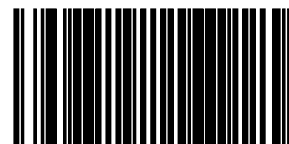


送信有効 (初期値)

Code39 スタート/ストップキャラクター送信

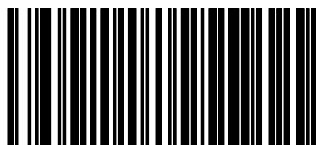


送信無効(初期値)

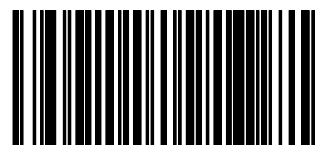


送信有効

Code39 Full ASCII 変換

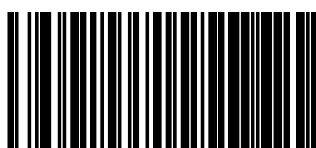


変換無効 (初期値)

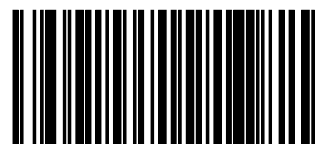


変換有効

Code39 桁数



可変 (初期値)



固定

Code39 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

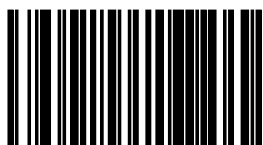
2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

3. 巻末の「キーパッド」を用いて2桁の数値を入力します。

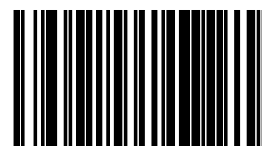
例) 03 → 3桁 (桁数設定1 初期値)

15 → 15桁

50 → 50桁 (桁数設定2 初期値)

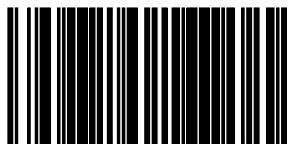


桁数設定 1

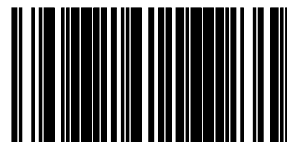


桁数設定 2

Code128

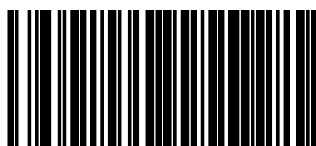


Code128 無効

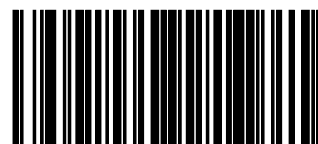


Code128 有効 (初期値)

Code128 桁数



可変 (初期値)



固定

Code128 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

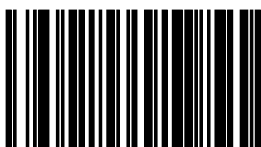
2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

3. 巻末の「キーパッド」を用いて2桁の数値を入力します。

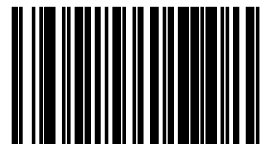
例) 01 → 1桁 (桁数設定1 初期値)

15 → 15桁

80 → 80桁 (桁数設定2 初期値)

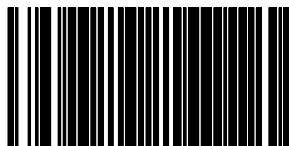


桁数設定 1

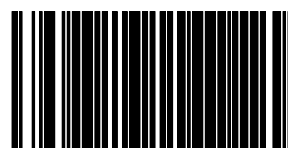


桁数設定 2

I 2 OF 5

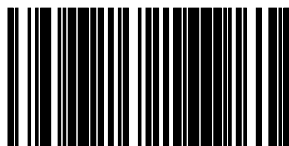


I 2 OF 5 無効 (初期値)

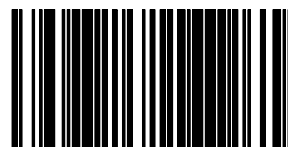


I 2 OF 5 有効

I 2 OF 5 チェックデジット計算

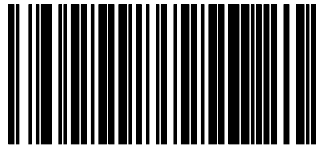


無効 (初期値)

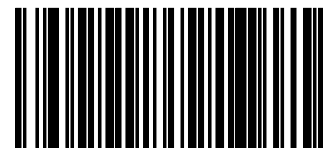


有効

12 OF 5 チェックデジット送信

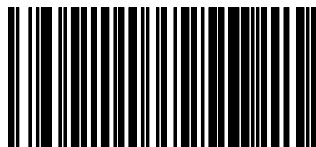


送信無効

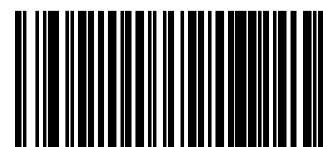


送信有効(初期値)

12 OF 5 桁数



可変 (初期値)



固定

I 2 OF 5 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

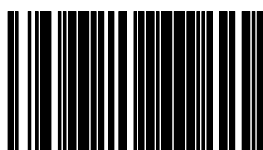
3. 巻末の「キーパッド」を用いて2桁の数値を入力します。

注意) I 2 OF 5 の桁数は偶数桁で入力して下さい。

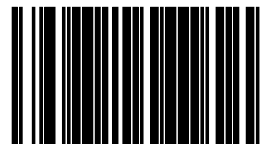
例) 06 → 6 桁 (桁数設定 1 初期値)

15 → 15 桁

50 → 50 桁 (桁数設定 2 初期値)

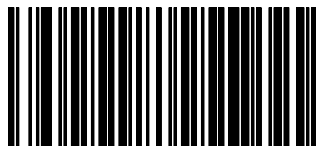


桁数設定 1

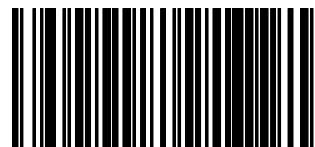


桁数設定 2

CODABAR

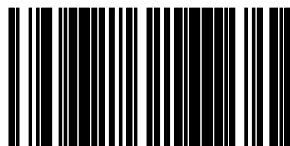


CODABAR 無効 (初期値)

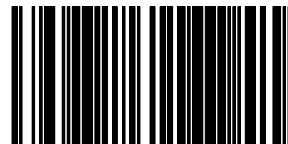


CODABAR 有効

CODABAR チェックキャラクタ計算

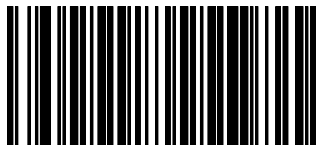


無効 (初期値)

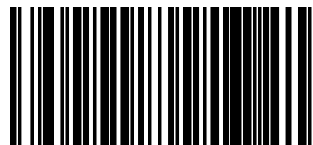


有効

CODABAR チェックキャラクタ送信

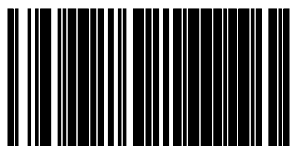


送信無効

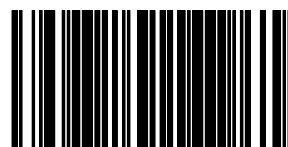


送信有効 (初期値)

CODABAR スタート/ストップ キャラクタ送信

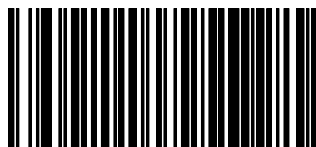


送信無効

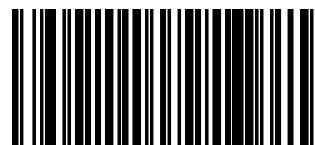


送信有効(初期値)

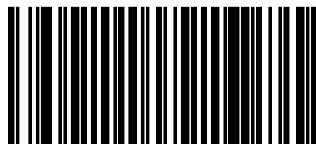
CODABAR スタート/ストップ キャラクタセット



ABCD/TN*E



ABCD/ABCD

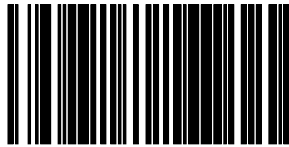


abcd/tn*e

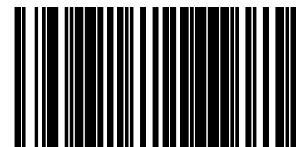


abcd/abcd (初期値)

CODABAR 桁数



可変 (初期値)



固定

CODABAR 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

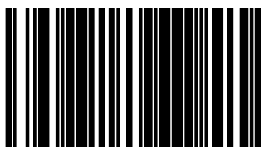
2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

3. 巻末の「キーパッド」を用いて2桁の数値を入力します。

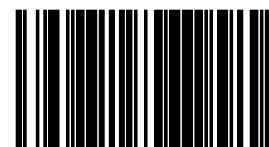
例) 03 → 3桁 (桁数設定1 初期値)

15 → 15桁

50 → 50桁 (桁数設定2 初期値)

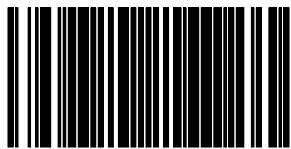


桁数設定 1

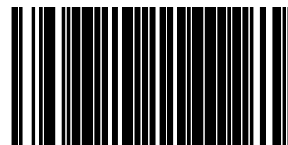


桁数設定 2

Code93

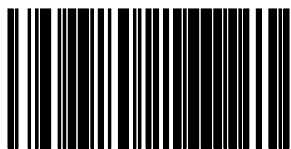


Code93 無効(初期値)

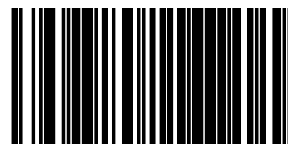


Code93 有効

Code93 桁数



可変 (初期値)



固定

Code93 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

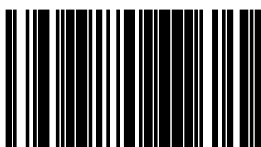
2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

3. 巻末の「キーパッド」を用いて2桁の数値を入力します。

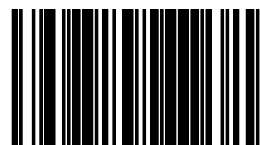
例) 01 → 1桁 (桁数設定1 初期値)

15 → 15桁

80 → 50桁 (桁数設定2 初期値)

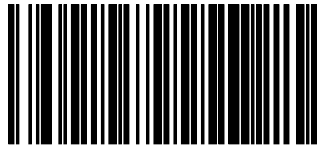


桁数設定 1

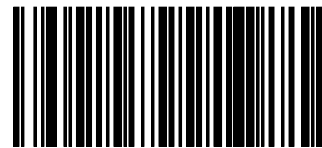


桁数設定 2

GS1 DataBar オムニダイレクト

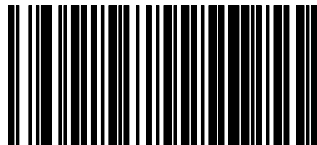


GS1 DataBar
オムニダイレクト無効 (初期値)

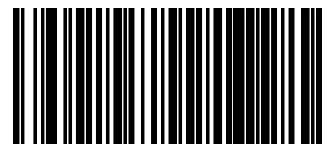


GS1 DataBar
オムニダイレクト有効

GS1 DataBar オムニダイレクト UCC/EAN128 エミュレーション

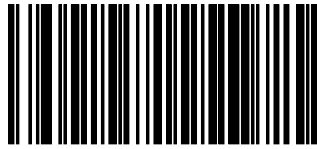


無効 (初期値)

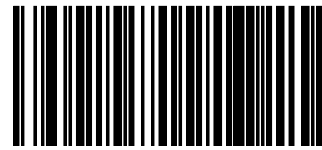


有効

GS1 DataBar エクспанテッド

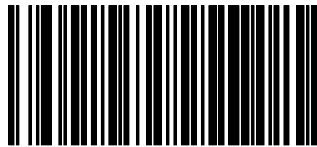


GS1DataBar エクспанテッド
無効 (初期値)

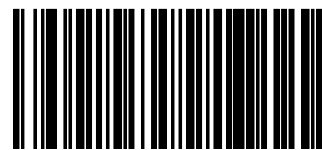


GS1 DataBar エクспанテッド
有効

GS1 DataBar エクспанテッド GS1-128 エミュレーション

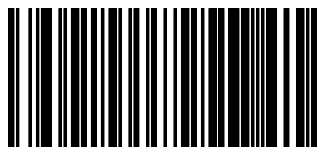


無効 (初期値)

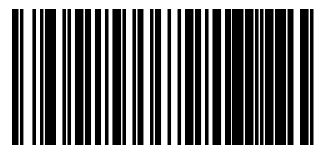


有効

GS1 DataBar エクспанテッド 桁数



可変 (初期値)



固定

GS1 DataBar エクспанテッド 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

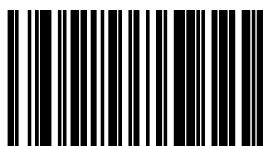
手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

3. 巻末の「キーパッド」を用いて2桁の数値を入力します。

例) 01 → 1桁 (桁数設定1 初期値)

74 → 74桁 (桁数設定2 初期値)

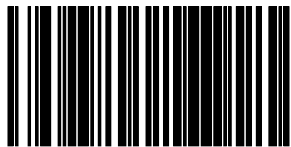


桁数設定 1

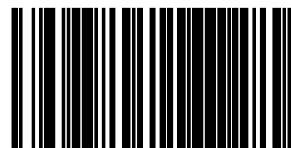


桁数設定 2

GS1 DataBar リミテッド

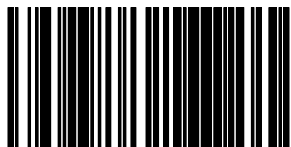


GS1 DataBar リミテッド
無効 (初期値)

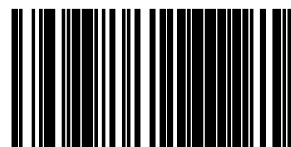


GS1 DataBar リミテッド
有効

GS1 DataBar リミテッド GS1-128 エミュレーション



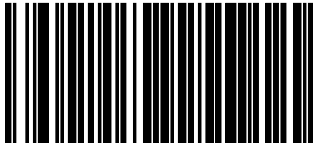
無効 (初期値)



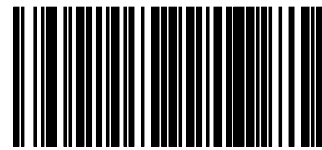
有効

5. バーコード設定（2次元/コンポジットコード）

QRコード

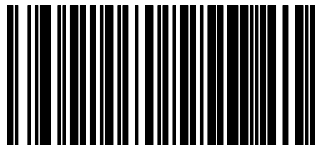


無効 (初期値)

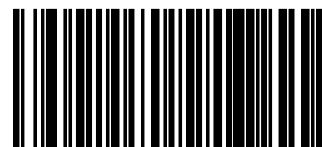


有効

QRコード桁数



可変 (初期値)



固定

QR コード桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

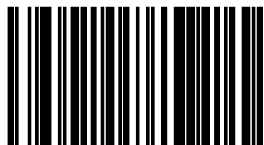
手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

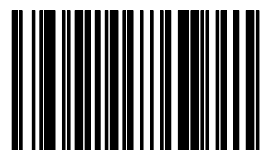
3. 巻末の「キーパッド」を用いて4桁の数値を入力します。

例) 0001 → 0001 桁 (桁数設定 1 初期値)

2710 → 2710 桁 (桁数設定 2 初期値)

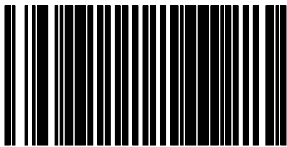


桁数設定 1

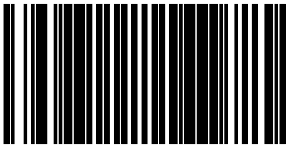


桁数設定 2

Datamatrix

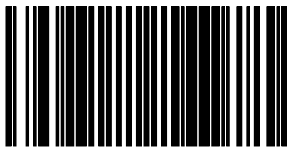


無効 (初期値)

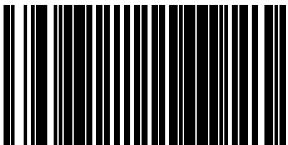


有効

Datamatrix 桁数



可変 (初期値)



固定

Datamatrix 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

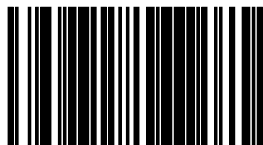
手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

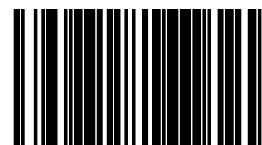
3. 巻末の「キーパッド」を用いて4桁の数値を入力します。

例) 0001 → 0001 桁 (桁数設定 1 初期値)

0800 → 0800 桁 (桁数設定 2 初期値)

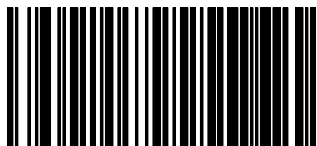


桁数設定 1

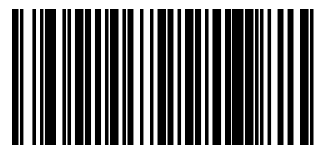


桁数設定 2

Maxicode

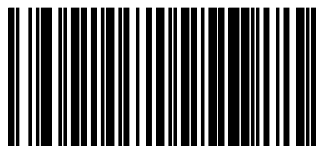


無効 (初期値)

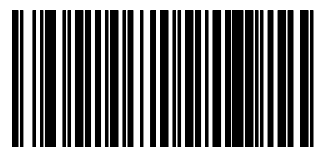


有効

Maxicode 桁数



可変 (初期値)



固定

Maxicode 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

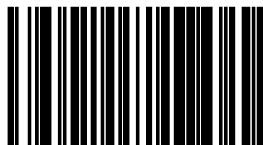
手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

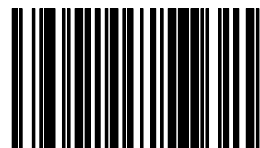
3. 巻末の「キーパッド」を用いて4桁の数値を入力します。

例) 0001 → 0001 桁 (桁数設定 1 初期値)

0138 → 0138 桁 (桁数設定 2 初期値)

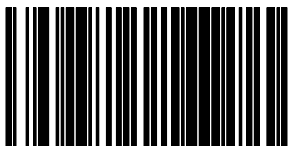


桁数設定 1

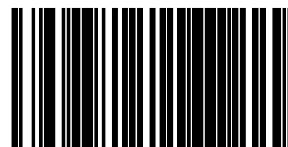


桁数設定 2

Aztec

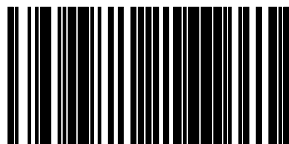


無効 (初期値)

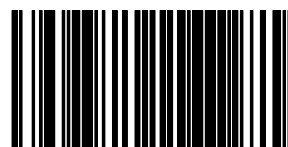


有効

Aztec 桁数



可変 (初期値)



固定

Aztec 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

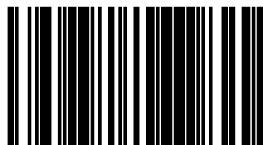
手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

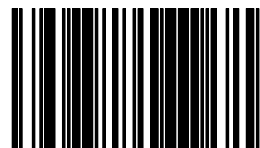
3. 巻末の「キーパッド」を用いて4桁の数値を入力します。

例) 0001 → 0001 桁 (桁数設定 1 初期値)

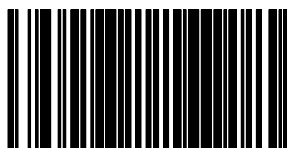
2710 → 2710 桁 (桁数設定 2 初期値)



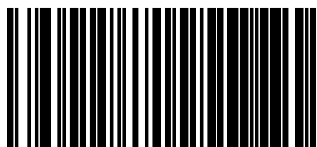
桁数設定 1



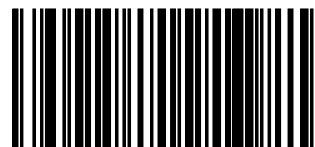
桁数設定 2



設定開始/終了

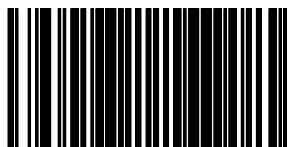


無効

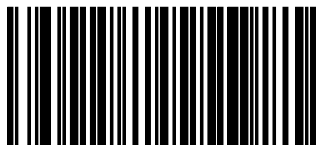


有効(初期値)

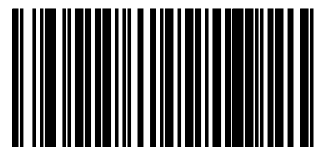
PDF417 桁数



設定開始/終了



可変 (初期値)



固定

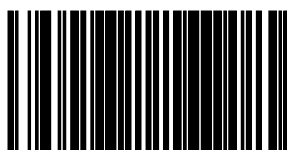
PDF417 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

- 手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。
2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。
3. 巻末の「キーパッド」を用いて4桁の数値を入力します。

例) 0001 → 0001 桁 (桁数設定 1 初期値)

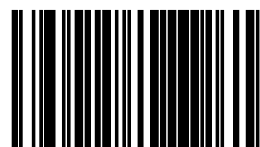
2710 → 2710 桁 (桁数設定 2 初期値)



設定開始/終了

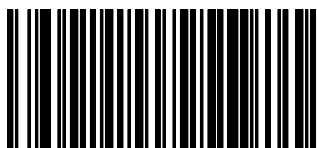


桁数設定 1

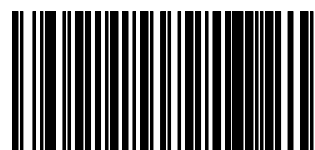


桁数設定 2

MicroPDF417



無効 (初期値)

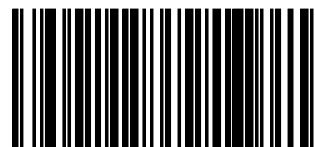


有効

MicroPDF417 桁数



可変 (初期値)



固定

MicroPDF417 桁数設定

桁数を可変にした場合の最小最大桁数、および桁数を固定した場合の固定桁数を2種設定します。

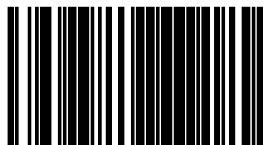
手順 1. 「設定開始/終了」を読取ります。

2. いずれかの「桁数設定」ラベルを読取ります。

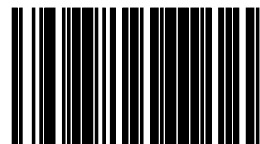
3. 巻末の「キーパッド」を用いて4桁の数値を入力します。

例) 0001 → 0001 桁 (桁数設定 1 初期値)

0366 → 0366 桁 (桁数設定 2 初期値)



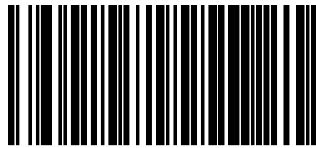
桁数設定 1



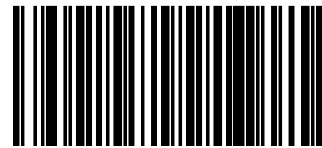
桁数設定 2

GS1 DataBar オムニダイレクト 2D コンポーネント

2D コンポーネントを有効にする場合は、リニアコードも有効に設定して下さい。



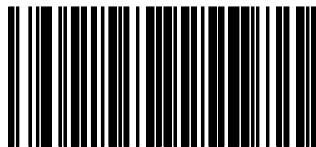
無効 (初期値)



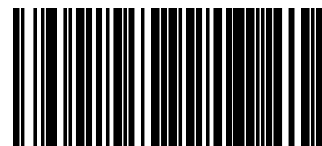
有効

GS1 DataBar エクスパンテッド 2D コンポーネント

2D コンポーネントを有効にする場合は、リニアコードも有効に設定して下さい。

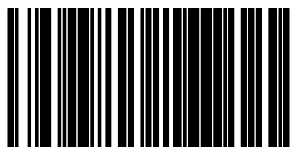


無効 (初期値)

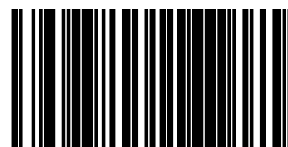


有効

GS1 DataBar リミテッド 2D コンポーネント



無効 (初期値)

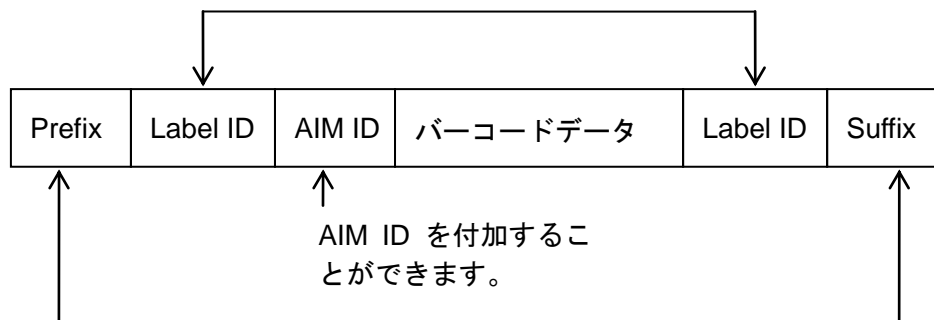


有効

6. データ編集

データ編集の概要

ラベル ID はバーコードデータ前後どちらかに付加することができます。



20 キャラクタ(ASCII)
まで設定可能です。

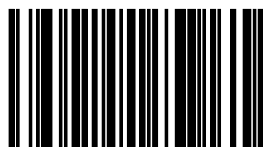
Prefix / Suffix

設定ラベルを読取後、巻末の「キーパッド」を用いての「ASCII チャート」に対応した数値を入力します。20 キャラクタまで設定可能です。20 キャラクタ未満の場合は入力後「設定開始/終了」バーコードを 2 回スキャンして下さい。

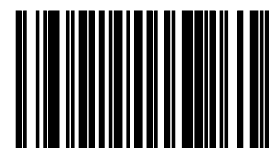
例) \$ → 「2」「4」

初期設定) Prefix: 00 (無し)

Suffix : 0D (CR)

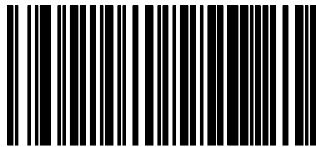


Prefix 設定

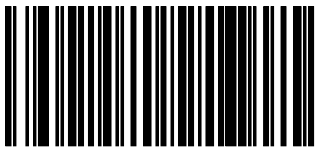


Suffix 設定

AIM ID



付加しない(初期値)



付加する

AIM ID 一覧

UPC/EAN/JAN	E
Code39	A
Codabar	F
I2of 5	I
Code93	G
Code128	C
GS1 オムニダイレクト, GS1 エクスパン テッド	e
ISBN	X

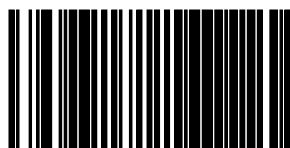
ラベル ID コントロール

ラベル ID を付加する位置を設定します。

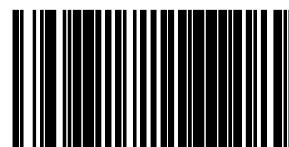
初期値はインターフェイスによりとなります。

RS232 : データ前に付加

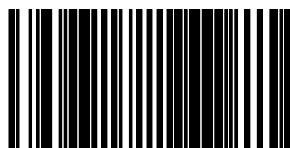
キーボードウェッジ、USB キーボード : 付加無し



なし



バーコードデータ前に付加



バーコードデータ後に付加

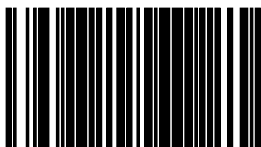
ラベル ID 初期値

コード	初期値	コード	初期値
EAN/JAN13	F	QR コード	QR
EAN/JAN13 P2	F	Datamatrix	Dm
EAN/JAN13 P5	F	Maixcode	MC
EAN/JAN8	FF	Aztec	Az
EAN/JAN8 P2	FF	PDF417	P
EAN/JAN8 P5	FF	MicroPDF417	mP
UPCA	A	GS1DataBar オムニダイレクト 2D	R4
UPCA P2	A	GS1DataBar リミテッド 2D	RL
UPCA P5	A	GS1DataBar エクスパンテッド 2D	RX
UPCE	E		
UPCE P2	E		
UPCE P5	E		
CODE39	*		
CODE128	#		
CODE93	&		
I 2OF 5	i		
CODABAR	%		
GS1DATABAR オムニダイレクト	R4		
GS1DATABAR エクスパンテッド	RX		
GS1DATABAR リミテッド	RL		

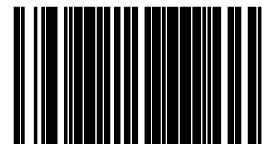
ラベル ID 個別設定

Label ID を個別に 3 キャラクタまで設定可能です。

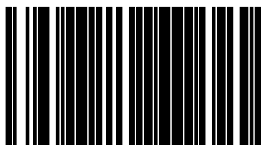
手順	操作	例		
1	「設定開始/終了」を読取ります			
2	ラベル ID を付加するバーコードを選択します			
3	ラベル ID (例)	DB1	=+	+
4	設定ラベルを読取後、巻末の「キーパッド」を用いての「ASCII チャート」に対応した数値を入力します。	44 42 31 00	3D 2B 00 00	2B 00 00 00
		(3 桁入力後は 00 を付加してください)	(2 桁以下の場合は残りの桁に 00 を入力し最後に 00 を付加して下さい。)	
5	「設定開始/終了」を読取ります			



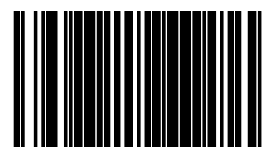
EAN/JAN13



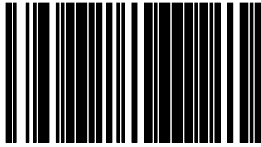
EAN/JAN13 P2



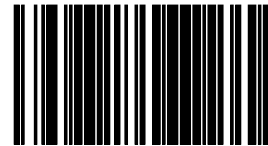
EAN/JAN13 P5



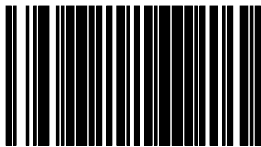
EAN/JAN8



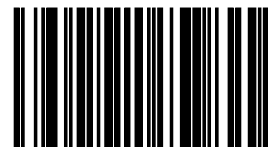
EAN/JAN8 P2



EAN/JAN8 P5



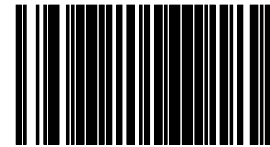
UPCA



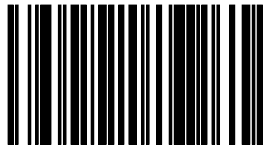
UPCA P2



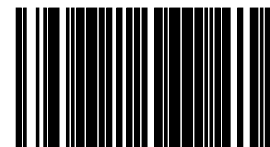
UPCA P5



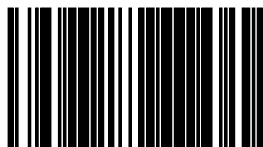
UPCE



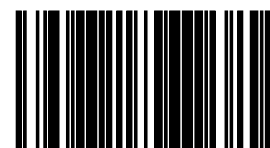
UPCE P2



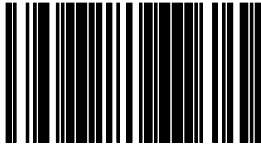
UPCE P5



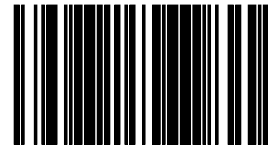
CODE39



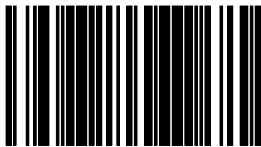
CODE128



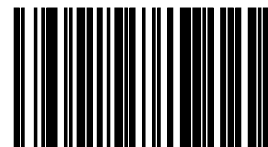
CODE93



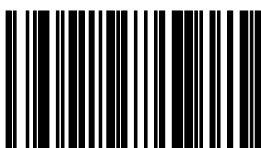
I 2OF 5



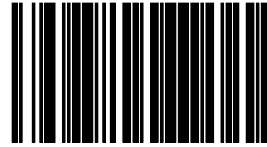
CODABAR



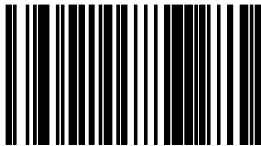
GS1DATABAR
オムニダイレクト



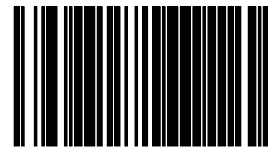
GS1DATABAR エクスパンテッド



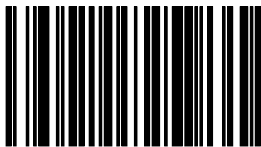
GS1DATABAR リミテッド



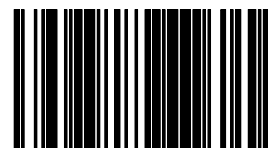
QR



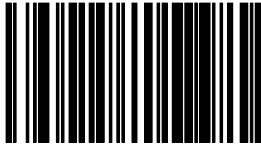
Datamatrix



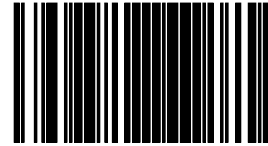
Maxicode



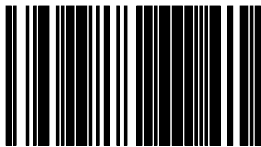
Aztec



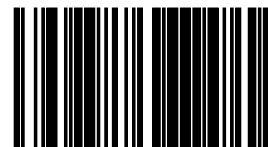
PDF417



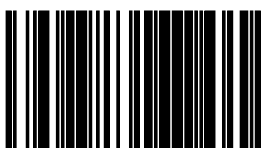
MicroPDF417



GS1Databar
オムニダイレクト 2D



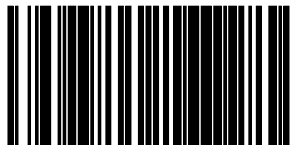
GS1Databar
リミテッド 2D



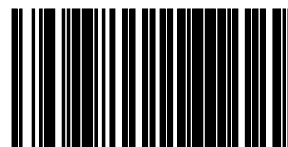
GS1Databar
エキスパンテッド 2D

大文字小文字変換

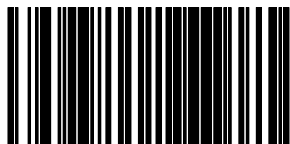
読取バーコードのデータの大文字(A～Z)小文字(a～z)変換を行います。
ラベル ID、Prefix,Suffix などに変換されません。



無効(初期値)



大文字変換

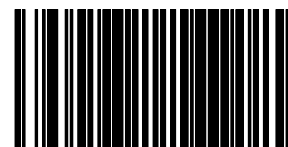


小文字変換

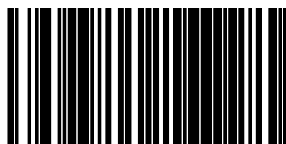
キャラクタ変換

4 キャラクタの組合せまでの変換が可能です。

手順	操作	例
1	「設定開始/終了」を読取ります	
2	「設定変換」を読取ります。	
3	変換	A(41)→B(42) 1(31)→2(32)
4	巻末の「キーパッド」を用いての 「ASCII チャート」に対応した数値を 入力します。 変換しない場合は「FF」となります	41423132FFFFFFFF
5	「設定開始/終了」を読取ります	



設定開始/終了



変換設定

(初期値:FFFFFFFFFFFFFFFF) 変換無し

付録 A. LED 表示とビーパ音

表示内容	LED 表示	ビーパ音
電源 ON	緑点滅	1 回
読取成功時	緑点滅	1 回
読取可能時	緑点灯	-
スリープ時	緑点滅 0.1s on 1.9s off	-

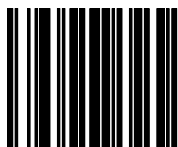
付録 B. 初期値一覧

RS-232 設定	
通信ボーレート	9600
パリティ	None
データビット	8bit
ストップビット	1bit
ハードウェアコントロール	無効
ソフトウェアコントロール	無効
キャラクタ間遅延	なし
キーボードウエッジ, USB キーボード	
キーボード言語	米国
Caps Lock	OFF
ファンクションキー	無効
USB-COM	
USB-COM	
機能設定	
2度読み防止時間(リニアコード)	0.6s
2度読み防止時間(2 次元コード)	1.8s
スリープモード設定	5min
パワーオンアラート	有効
読取表示	デコード後
読取確認音	有効
読取確認音質	中音
読取確認音長さ	60ms
読取確認音量	大
モバイルディスプレイ	無効
反転ラベル設定	通常
バーコード設定(リニアコード)	
EAN/JAN13	有効
EAN/JAN13 チェックデジット送信	有効
EAN/JAN 8	有効
EAN/JAN 8 チェックデジット送信	有効
EAN/JAN 8 EAN/JAN 8 → EAN/JAN 13 変換	無効
UPC-A	有効
UPC-A チェックデジット送信	有効
UPC-A → EAN/JAN 13 変換	無効
UPC-E	有効
UPC-E チェックデジット送信	有効
UPC-E → EAN/JAN 13 変換	無効

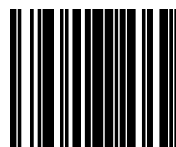
UPC-E → UPC-A 変換	無効
GTIN 変換	無効
EAN/JAN / UPC アドオン	2桁:無効 5桁:無効
書籍 JAN2段コード	無効
書籍 JAN2段コード一括送信	無効
ISBN	無効
定期刊行物(雑誌)JANコード	無効
Code39	有効
Code39 チェックキャラクタ計算	無効
Code39 チェックキャラクタ送信	有効
Code39 スタート/ストップキャラクタ送信	有効
Code39 Full ASCII 変換	無効
Code39 桁数	可変
Code39 桁数設定	桁数 1: 2 桁数 2: 50
Code128	有効
Code128 桁数	可変
Code128 桁数設定	桁数 1: 1 桁数 2: 80
I 2 OF 5	無効
I 2 OF 5 チェックデジット計算	無効
I 2 OF 5 チェックデジット送信	無効
I 2 OF 5 桁数	可変
I 2 OF 5 桁数設定	桁数 1: 6 桁数 2: 50
CODABAR	無効
CODABAR チェックキャラクタ計算	無効
CODABAR チェックキャラクタ送信	有効
CODABAR スタート/ストップ キャラクタ送信	有効
CODABAR スタート/ストップ キャラクタセット	abcd/abcd
CODABAR 桁数	可変
CODABAR 桁数設定	桁数 1: 3 桁数 2: 50
Code93	無効
Code93 桁数	可変
Code93 桁数設定	桁数 1: 1 桁数 2: 50
GS1 DataBar オムニダイレクト	無効
GS1 DataBar オムニダイレクト UCC/EAN エミュレーション	無効
GS1 DataBar エクспанテッド	無効
GS1 DataBar エクспанテッド GS1-128 エミュレーション	無効
GS1 DataBar エクспанテッド 桁数	可変
GS1 DataBar エクспанテッド 桁数設定	桁数 1: 1 桁数 2: 74
GS1 DataBar リミテッド	無効
GS1 DataBar リミテッド GS1-128 エミュレーション	無効
バーコード設定(2次元コード)	
QRコード	無効

QR 桁数	可変
QR 桁数設定	桁数 1: 1 桁数 2: 2710
Datamatrix	無効
Datamatrix 桁数	可変
Datamatrix 桁数設定	桁数 1: 1 桁数 2: 0800
Maxicode	無効
Maxicode 桁数	可変
Maxicode 桁数設定	桁数 1: 1 桁数 2: 0138
Aztec	無効
Aztec 桁数	可変
Aztec 桁数設定	桁数 1: 1 桁数 2: 2710
PDF417	有効
PDF417 桁数	可変
PDF417 桁数設定	桁数 1: 1 桁数 2: 2710
MicroPDF417	無効
MicroPDF417 桁数	可変
MicroPDF417 桁数設定	桁数 1: 1 桁数 2: 0366
GS1 DataBar オムニダイレクト 2D コンポーネント	無効
GS1 DataBar エクспанテッド 2D コンポーネント	無効
GS1 DataBar リミテッド 2D コンポーネント	無効
アドバンスド・デコード設定	
反転ラベル設定	通常
データ編集	
prefix	00(無し)
Suffix	0D(CR)
AIM ID	付加しない
ラベル ID コントロール (I/F: RS232C) (I/F: キーボードウエッジ、USB キーボード)	前に付加 付加無し
大文字小文字変換	無効
キャラクタ変換	変換無し

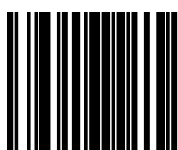
付録 C. キーパッド



0



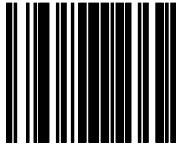
1



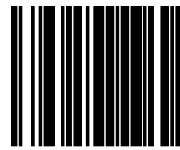
2



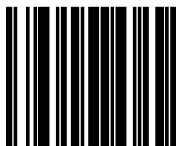
3



4



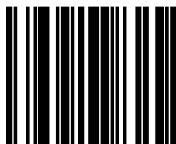
5



6



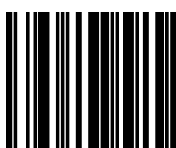
7



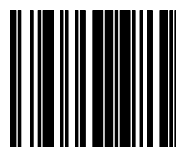
8



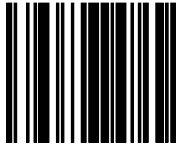
9



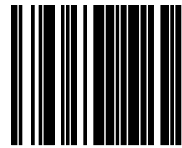
A



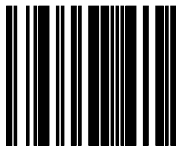
B



C



D



E



F

付録 D. ファンクションキーマップ

ASCII (hex)	ASCII code	キーマップ 日本語キーボード PS2	キーマップ USB キーボード
00	NUL	ALT right Make	ALT right Make
01	SOH	ALT right Break	ALT right Break
02	STX	ALT left Make	F11
03	ETX	ALT left Break	F12
04	EOT	CTRL left Make	GUI right Make
05	ENQ	CTRL left Break	CUI right Break
06	ACK	CTRL right Make	CTRL right Make
07	BEL	CTRL right Break	CTRL right Break
08	BS	BS	BS
09	HT	TAB right	TAB right
0A	LF	RIGHT arrow (inner keypad)	RIGHT arrow (inner keypad)
0B	VT	TAB left	TAB left
0C	FF	Enter (inner keypad)	Enter (inner keypad)
0D	CR	CR	CR
0E	SO	INSERT (inner keypad)	INSERT (inner keypad)
0F	SI	PAGE UP (inner keypad)	PAGE UP (inner keypad)
10	DLE	PAGE DOWN (inner keypad)	PAGE DOWN (inner keypad)
11	DC1	HOME (inner keypad)	HOME (inner keypad)
12	DC2	LEFT arrow (inner keypad)	LEFT arrow (inner keypad)
13	DC3	DOWN arrow (inner keypad)	DOWN arrow (inner keypad)
14	DC4	UP arrow (inner keypad)	UP arrow (inner keypad)
15	NAK	F6	F6
16	SYN	F1	F1
17	ETB	F2	F2
18	CAN	F3	F3
19	EM	F4	F4
1A	SUB	F5	F5
1B	ESC	ESC	ESC
1C	FS	F7	F7
1D	GS	F8	F8
1E	RS	F9	F9
1F	US	F10	F10

付録 E. ASCII チャート

ASCII Char.	Hex No.	ASCII Char.	Hex No.	ASCII Char.	Hex No.	ASCII Char.	Hex No.
NUL	00	SP	20	@	40	'	60
SOH	01	!	21	A	41	a	61
STX	02	“	22	B	42	b	62
ETX	03	#	23	C	43	c	63
EOT	04	\$	24	D	44	d	64
ENQ	05	%	25	E	45	e	65
ACK	06	&	26	F	46	f	66
BEL	07	'	27	G	47	g	67
BS	08	(28	H	48	h	68
HT	09)	29	I	49	i	69
LF	0A	*	2A	J	4A	j	6A
VT	0B	+	2B	K	4B	k	6B
FF	0C	,	2C	L	4C	l	6C
CR	0D	-	2D	M	4D	m	6D
SO	0E	.	2E	N	4E	n	6E
SI	0F	/	2F	O	4F	o	6F
DLE	10	0	30	P	50	p	70
DC1	11	1	31	Q	51	q	71
DC2	12	2	32	R	52	r	72
DC3	13	3	33	S	53	s	73
DC4	14	4	34	T	54	t	74
NAK	15	5	35	U	55	u	75
SYN	16	6	36	V	56	v	76
ETB	17	7	37	W	57	w	77
CAN	18	8	38	X	58	x	78
EM	19	9	39	Y	59	y	79
SUB	1A	:	3A	Z	5A	z	7A
ESC	1B	;	3B	[5B	{	7B
FS	1C	<	3C	¥	5C		7C
GS	1D	=	3D]	5D	}	7D
RS	1E	>	3E	^	5E	~	7E
US	1F	?	3F	_	5F	DEL	7F

